

# 2007年IFOAMの業績と重要事項

「私たちは、世界中で有機農業について共通の理解を確立することに成功してきました。そして、私たちはこのことにおいて他のセクターの先頭を走っています。今、私たちは自らに“私たちはさらに有機農業に対する消費者の理解を深め、農家の理念への共感を広げるためには何ができるだろうか?”と問いかけなければなりません。」

ジェラルド・ハーマン、IFOAM理事長

2007年、IFOAMはダイナミックに成長しました。IFOAMの献身的なスタッフ、世界理事、そして世界111カ国の国々のメンバーの皆様は、世界の有機農業のために並ぶもののないエネルギーと情熱をもって、組織の業務のあらゆる側面を発展させてくれました。同時に、私たちは、有機農業の原理に基づいた生態学的に、社会的に、そして経済的に健全なシステムの世界的な導入に向けてかなりの進歩を遂げることができました。

ここにいくつかの私たちの2007年の業績の重要なポイントをご紹介します。これらの案件や情報資源について、より詳しくお知りになりたい場合は、IFOAMのウェブサイトアクセスして下さい。

## 1. グローバルなオーガニック政策の形成と発展

- IFOAMは、世界で二番目の地域オーガニック基準である東アフリカの有機農産物基準(EAOS)と、東アフリカのオーガニック市場の立ち上げに重要な役割を果たしてきました。統一されたシンボルマークは、東アフリカのオーガニック製品の理解と信頼を増進させることでしょう。EAOSは、ケニア、タンザニア、ウガンダ、ルワンダ、そしてブルンジのオーガニック規制とマーケットを結び付ける役割を果たしています。そして、EAOSは、公的セクターと民間セクターのパートナーシップにより発展してきました。(※IFOAMが策定に関わった最初の地域オーガニック基準はEUオーガニック基準)
- IFOAMは、発展途上国の数十万人の小規模な有機農業生産者の生計に不利益をもたらすであろうアメリカ農務省の行動に対抗して、グループ認証のための革新的な内部統制システムの擁護に成功しました。IFOAMは、このシステムが最高水準であることと、長期間においてその信頼性が維持されることを確認するために、現在アメリカ政府と共に働いています。
- IFOAMは、ラテンアメリカとカリブ地域の代表事務所を設立しました。
- IFOAMは、広範囲にわたる利害関係者の参加により、生産者、政府、基準設定団体、有機認証団体からより多くのアクセスを提供するためにオーガニックギャランティーシステム(OGS:有機保証制度)の見直しを開始しました。

## 2. 世界のオーガニックコミュニティと知識を構築する

- IFOAMは、(2007年に初めて開催した)有機農業と地域価値のマーケティングに関する国際会議で、40カ国から200人以上の専門家を結集することに成功しました。その目的は、有機農業と結びついた地域のマーケティングツールが、農村地域において、長期間のエコロジカルで経済的な持続可能性を発展させるための重要なツールであることを議論することです。
- FAO(国連食糧農業機関)とのパートナーシップにより、IFOAMは有機農業と食糧安全保障についての国際会議を開催しました。会議には80カ国から350人以上の参加者を得ることができました。会議の結果は世界食糧安全委員会に提示され、いくつかの政府にオーガニック食品の供給システムを食糧安全保障戦略として促進することを要請しました。
- IFOAMは、40以上の主要な環境、持続可能性、そして農村開発に関わる国際イベントに参加して、IFOAMのグローバルな専門家のネットワークを活用しました。
- IFOAMは、世界最大規模のスーパーマーケットおよびディスカウンターであるアルディ(ドイツ)や、ウォールマート(米)、セイフウェイ(英)やその他によるオーガニックセクターへの参入によって提起された諸々の課題と機会に取り組むために、IFOAMトレードシンポジウムを創設して、初めての会議を開催しました。

## 3. ニュースと更新された出版物と資源

2007年、IFOAMは成長するオーガニックセクターの需要に応じるために、またさらなる世界各国の有機農業の発展を加速させるために、多くの新しい、もしくは改定された情報資源を出版しました。

- 『世界の有機農業:統計と新たな傾向2007』(IFOAMで最も人気のある出版物第7版)
- 第一回IFOAMオーガニックと地域価値のマーケティングに関する国際会議議事録
- 『アフリカの市場』、地方における長期間の持続可能な発展、アフリカの生産者のための地域と輸出マーケット等に関する重要事項(英語とフランス語による総合的な調査)
- 有機農業とグローバルな問題の関係を説明したリーフレット(気候変動、人の健康、ジェンダー、農村開発)
- 『有機農業の信頼を築く』認証機関の設立方法とすでに運営されている場合の改善支援のガイドラインを提供する本;
- 『アフリカにおける有機農業の社会経済効果』(英語とフランス語)
- 『世界の有機農業』:IFOAMメンバー要覧(組織と準会員2007)
- 『有機農業とグローバリゼーション』(背景説明資料)
- 『有機農業のハーモニゼーションと同等性 第三巻』
- 有機農業のハーモニゼーションと同等性に関する国際調査特別委員
- (IFOAM・UNCTAD・FAO:アイフォム、国連開発貿易会議、国連食糧農業機関)
- 『IFOAM 種の保存のためのトレーニングマニュアル(CD)』
- 『IFOAM GMOフリーゾーン構築マニュアル(CD)』
- 『IFOAM 熱帯湿潤地域における有機農業のためのトレーニングマニュアル(CD)』
- 『IFOAM 熱帯多雨地域における有機農業のためのトレーニングマニュアル(CD)』
- 『改訂版IFOAM 熱帯地域における有機農業のためのトレーニングマニュアル(CD)』
- 『IFOAM/IOAS 有機認証団体の評価のためのトレーニングマニュアル(CD)』